

平成23年(2011) 12月7日～12日

平成23年度(2011)

第6回出雲市議会(定例会)

一般質問通告一覧表

平成23年度（2011）第6回出雲市議会（定例会）一般質問通告一覧表 目次

12月7日（水） 9:00 開会			12月8日（木） 9:00 開会			12月9日（金） 9:00 開会			12月12日（月） 9:00 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	福代秀洋	1	1	飯塚俊之	7	1	多々納 弘	13～14	1	保科孝充	21～22
2	杉谷寿之	2	2	西村 亮	7～8	2	遠藤力一	14～15	2	松村豪人	22
3	板倉一郎	2～3	3	川上幸博	8～9	3	直良昌幸	15	3	小村吉一	23
4	坂根 守	3	4	原 隆利	9	4	伊藤繁満	16	4	多々納 剛人	23～24
5	勝部順子	4	5	珍部全吾	10	5	大場利信	17～19	5	萬代輝正	24～25
6	米山広志	5	6	大国陽介	10～11	6	広戸恭一	19	6	井原 優	25～26
7	板倉明弘	5～6	7	井上恵夫	12	7	狩野正文	19～20	7	山代裕始	26
8	曾田盛雄	6	8	木佐 宏	12～13	8	寺田昌弘	20～21	8	荒木 孝	26～27

平成23年度（2011）

第6回出雲市議会（定例会）一般質問通告

質問者	22 福代秀洋		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 市内の松枯れについて	1. 被害の現状と市の所感 市内の松枯れの被害状況(本数、被害額など)はどの程度か、またこの状況をどのように感じているのか。 2. これまでの経緯と取り組みについて (1) 今までの防除対策とその成果 (2) なぜ、拡大を防げなかったのか (3) 現状を予測できなかったのか 3. 今後の予測ととりくみについて (1) 今後、市内の松の保全をどのように考えていくのか。範囲、手法、予算は。 (2) 拡大を防げるのか (3) 薬剤空中散布を除外する理由は。絶対の安全性の確立とは具体的には何か。健康被害の原因の究明は十分であったのか。	市長	
2. 北山の防災対策について	松枯れ、シカ被害などにより、心配される北山の斜面防災対策を、どのように進めていくのか	市長	
3. 大都市圏との交通について	1. 出雲空港便の現状について 料金、就航率、サービスなどについての現状認識と今後の対策 2. 鉄道の将来望まれる姿は 高速鉄道の必要性和実現の可能性は	市長	

質問者	37 杉谷寿之
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲市学校再編計画について	1. 幼小中学校の再編（統廃合）の目的とは何か 2. 再編の進め方について 3. 教育行政の役割と地域振興について	教育長	
2. 斐川中央工業団地の現状と今後の方策	1. 斐川中央工業団地の現況と今日までの経緯について 2. 産業振興と斐川中央工業団地の役割について 3. この団地の開発を促進する為には、どのような施策が必要となるのか。今後の見通しについて	産業観光 部長	

質問者	18 板倉一郎
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲市自治基本条例について	1. 自治基本条例について (1) なぜ、自治基本条例が必要か。 (2) まちづくり基本条例との違い。 (3) 出雲市においては、阿国座の建設問題や、出雲市との斐川町の合併問題など、市民を巻き込んだ大きな論争があった。その事例で考えた場合、この検討されている条例が、あるとないとでどのように違うのか。 (4) 今後のスケジュールは、どのようにしていくのか。また、この条例への議会の意見反映は、どのように考えるのか。 2. 常設型住民投票制度について (1) 自治基本条例の中に盛り込むのか。 (2) 現在検討中の制度は、地方自治法に定める実施要件の緩和を考えているのか。 (3) 制度の乱用を防ぐことを、どのように考えるのか。	市長	

2. 公園の遊具について	<p>出雲市内の公園の遊具の安全点検や整備について</p> <p>(1) 出雲市内の公園の遊具の安全点検や整備について、現状を伺う。また、今後どのように整備されていくのか伺う。</p> <p>(2) 庁舎横「出雲だんだん広場」には、遊具がないが、設置される考えはないか。</p> <p>(3) 浜山公園などの遊具で、長い間使用禁止となっている遊具がある。今後の改修の計画について伺う。</p>	市長	
--------------	--	----	--

質問者	25 坂根 守
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 中山間地域の商工業の活性化対策を	<p>空き店舗等への補助制度はあるのに何故、中小企業者単独の所有となる場合は補助対象外となるのか。</p> <p>まず、空き店舗等への補助制度の内容は。中山間地域で食料品雑貨や理髪店等を経営していて、店舗の修理改築が発生しても補助制度がない。個人のリフォーム補助金はあるのに、また農業にも漁業にも林業にも3F事業という補助金制度があるのに、中山間地域で頑張って商売をしている商店へも助成制度を設けるべきと考えるが市長考えを伺う。</p>	市長	
2. デジタル式防災行政無線 個別受信機の加入金について	<p>佐田・湖陵・多伎地域の防災行政無線個別受信機をアナログからデジタル式に変更するため、現在工事が行われている。個人は個別受信機一台につき5,000円の加入金であるが事業者は高額となっている。同一にすべきと考えるが、市長の考えは。また、県内他市の状況を問う。</p>	市長	
3. 砂原遺跡の再調査と活用方を問う	<p>同志社大学を中心とする調査団によって発掘調査されてから2年がたった。日本最古級の旧石器遺跡として、その後の調査研究と活用策について伺う。</p>	市長	

質 問 者	27 勝 部 順 子
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 出雲市立総合医療センター	<p>1. 2011年度の病院事業収支の赤字額が当初見込みの約8億600万円から、約11億5,900万円に膨らむ見通しが報道された。赤字続きの経営をどう解消されるのか。</p> <p>2. 医師不足を、赤字経営の原因の一因とされているが、医師確保のために、どのような行動がされてきたのか。</p> <p>3. 運営形態を地方公営企業法の一部適用から全部適用に変えて、職員の意識改革はできるのか。</p> <p>4. 病院事業管理者は誰を考慮しておられるのか。</p> <p>5. 病院経営の今後の責任。市長の立場はどうなるのか。</p> <p>6. 赤字経営の自治体病院から脱却された、先進地に学んではどうか。(職員の派遣、事務長の公募など)</p>	市長	
2. 今後の幼稚園のあり方	<p>1. 園児数の減少をどう受け止めているのか。</p> <p>2. 「子ども・子育て新システム」の導入についてどのように考えているのか。</p> <p>3. 幼稚園の廃止について。(学校再編計画)</p>	教育長	
3. 保育料未納問題	<p>1. 保育料の未納額(19年度以降・旧斐川町分も含む)</p> <p>2. これまでの不納欠損額(未納保育料分)</p> <p>3. 保育料の滞納者に対する取り組みと、成果について。</p> <p>4. 保育所へ、収納のための手数料が支払われているが、この成果は。</p> <p>5. 滞納額を、保護者の同意があれば、子ども手当てから天引きすることを認める方針を国が示したが、市としてはどのように考えているのか。</p>	健康福祉部長	

質問者	28 米山広志
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲エネルギーセンター	1. H18～22年度までの搬入量（年度毎に） 2. 排ガスダイオキシン類の調査状況（A系、B系）	市長	
2. 斐川中央工業団地東工区	1. 取得した年度と目的、議会の議決はいつか。 2. 農地法5条許可申請がいつ提出されたか。 3. 文化財の調査状況 4. 県との開発協議はいつされたか。 5. 今後の対応（土地の活用）	市長	
3. 学校再編計画（素案）	1. 教育と財政状況と関わり 2. 旧平田市での再編計画策定後の協議内容 3. 実施期限が定めてないが、その理由	教育長	

質問者	26 板倉明弘
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 観光を核とした出雲地域の再生・活性化策について	1. 出雲市の観光の現状と主要施策の進行状況と課題を伺う。 2. 観光資源の整備、ネットワーク化と観光推進支援体制の整備事業の状況と課題を伺う。 3. 観光地域づくりに対する国の支援制度活用への取り組み状況を伺う。 4. 観光庁の「観光地域づくりプラットフォーム支援事業」制度を早期に導入し、出雲神話観光大国へ向け前進すべき時期だと思う。市長の見解を伺う。	市長	
2. 「スポーツ基本法」を踏まえ今後検討すべき課題について	1. 「スポーツ基本法」施行に伴い本市の「スポーツ振興基本計画」への影響と改善点はあるのか伺う。 2. 学校と地域における子供のスポーツ機会の充実について現状と課題。	市長	

	<p>3. 住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備について現状と課題。</p> <p>4. 若者のスポーツ参加機会の拡充や高齢者の体力づくり支援などライフステージに応じたスポーツ活動推進について現状と課題。</p> <p>5. 総合型地域スポーツクラブの現状と課題。</p> <p>6. これまでの「体育指導委員」に代わり、「スポーツ推進委員」を委嘱することが明記されている。推進委員の位置づけと役割。</p>		
--	---	--	--

質問者	21 曾田盛雄
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲市の消防問題を問う	<p>1. 消防団の組織体制と現状について伺う。その上で今後団員数の確保はできるのか。</p> <p>2. 消防施設整備の現状と整備方針</p> <p>3. 団員並びに関係者の意識と考え方の認識は</p> <p>4. 住宅用火災警報器の普及と防火推進の取り組みは</p>	消 防 長	
2. 出雲市の景気状況と雇用対策は	<p>1. 出雲市の経済景気状況と東日本震災後の景気動向、雇用、失業率状況の推移について伺う。</p> <p>2. ヨーロッパ発の債務危機問題が懸念され、円高、ユーロ、ドル安が日本経済にも影響を及ぼし、又、想定外の自然災害も数多く今年は発生した。加えてTPP参加ともなれば、出雲市経済にも計りしれない影響が大と考えるが、市の認識と考え方は</p> <p>3. 来春卒業の学生、若者達の就職見込み状況、今後の見通しと、県内外募集企業の情勢分析状況について伺う。</p> <p>4. 5月の補正予算で、緊急雇用対策事業が計上してあったがどのようになっているか。</p>	市 長	

質問者	7 飯塚 俊之	質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. マニフェストの達成状況について	1. 「11のすぐやる重点事業」の達成状況 2. 「目指します五つ星の福祉、医療、教育」の達成状況 3. 「目指します五つ星の経済、産業振興」の達成状況 4. 「目指します五つ星の出雲市役所」の達成状況 5. 「目指します世界の出雲、五つ星のふるさと」の達成状況 6. 「目指します夢ふくらむ五つ星の未来」の達成状況 7. 総合的な達成状況と未達成分野への取り組み方針 8. マニフェストの見直し	市長			
2. 21世紀出雲のグランドデザインについて	斐川町を含めたグランドデザインの策定方針	市長			

質問者	11 西村 亮	質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 島根原発の安全対策と原子力安全協定締結について	1. 中電は東日本大震災を教訓に安全対策を強化、今後も更なる充実した安全対策を図り安心安全を目指し安全対策に万全を期すとしているが、出雲市の対応、所見は。 2. 鳥取県、米子市、境港市は米子で3者会談において中電が示した協定項目について前進したと評価、立地自治体並みの内容に近づいたことから年内にも安全協定締結を目指す方針とあるが、出雲市の積極的な取り組みは。	市長			

2. 学校再編計画と教育施設の諸課題について	<p>1. 唐突に公表された再編計画は具体的な学校名等記載され、教育委員会のこのような手法に対し地域では大変な波紋を呼んでいる。</p> <p>2. この様な手法に対し自治会によっては協議に臨まないとの強硬姿勢もあるが、今後再編計画は実現可能か目標を伺う。</p> <p>3. 向陽中学校の木材使用について</p> <p>4. 開校に向け通学路の安全対策の進捗状況</p>	教 育 長	
3. 除雪、雪害対策について	<p>1. 今年度の除雪計画</p> <p>2. 前年度の雪害を教訓に今年度雪害対策は万全か。</p>	都 市 建 設 部 長	

質 問 者	20 川 上 幸 博
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 出雲市農業の現状と今後の方針について	<p>1. 農業者戸別所得補償制度が出雲市の農業に与えた影響はどのようであったのか伺う。</p> <p>2. 飼料米の生産が拡大しているが、その対応策は十分に行なわれているのか伺う。</p> <p>3. 担い手の育成について毎年のごとく言われているが、現状と今後の対策にどのように考えられているのか伺う。新規就農者の経営安定のために複数年による支援が必要と考えるが市の方針はいかがか伺う。</p> <p>4. 合併により1行政2JAとなったが、農業振興を図るうえで、支援事業の差異があってはならないと考えるが、支援事業の現状と今後の方針について伺う。特に、3F事業、担い手支援、農地集積、生産振興などについて</p>	市 長	
2. 産業振興の推進について	<p>1. 出雲市と斐川町の合併により山陰の中でもトップクラスの製造出荷額を誇る市になりました。経済不況などにより企業の合併や海外移転などにより地方の産業振興に悪影響が出てきている。このような現状の中において、出雲市として、足腰の強い産業振興を進める事が必要と考えるが、出雲市としてどのように推進していくのか伺う。</p> <p>2. 観光振興として出雲大社付近の道路や周辺整備が進められている。しかし、そのほかの観光地へ向かう道路整備を進め観光場所のネットワーク化を図る事が必要と</p>	市 長	

	<p>考えるが考えを伺う。</p> <p>3. ブランド戦略として、以前、出雲独自の鍋を創るという事で募集や披露があったが現状はどのようになったのか伺う。</p> <p>4. 今年も新卒者の雇用が厳しいと聞すが、出雲市として雇用対策はどのように進めるのか伺う。</p>		
3. 教育施設整備について	<p>1. 校舎の老朽度に関係なく耐震化対策として耐震指標に基づいて補強工事が進められている。また、出雲市学校再編計画の素案が示され、過小規模校の解消を目指して個別計画案も示された。このような中において、耐震度はあるが老朽度は高くなっている施設整備はどのように進められるのか伺う。</p> <p>2. 今後の施設整備において、ランチルームなどの活用を今後どのようにしていくか伺う。</p> <p>3. 心の教育や児童、生徒一人一人を大切にしているが、各学校においてカウンセリングルームの設置が必要と考えるが、設置状況、人的配置状況と今後の方針について伺う。</p>	教 育 長	

質 問 者	31 原 隆 利			
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記	事
1. 「後発医薬品」(ジェネリック医薬品)の利用促進	<p>1. 後発医薬品利用の現状</p> <p>2. 後発医薬品利用に対する考え方と問題点</p> <p>3. 後発医薬品利用に対する医師会、薬剤師会の見解</p> <p>4. 後発医薬品に切り替えた場合の国保、老人医療費への影響額</p> <p>5. 利用促進に対する市の見解</p>	市 長		
2. 『住民参加の地方自治』の基本理念	<p>1. 何を持って民意とするのか</p> <p>2. 理想とする民意の測り方</p> <p>3. 積極的に行政に関わろうとする民意をどう評価するか。</p> <p>4. 住民投票の考え方</p> <p>5. 間接民主制と直接民主制</p>	市 長		

質問者	36 珍部全吾	質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 斐伊川・神戸川治水事業について	知事より市に対し、分水への同意を求める要請があり、市長の回答が県に示された。 (1) 同意6条件の中の、三点セットの内、大橋川完成と放水路の関係での市長の基本的考え (2) 出雲市内放水路の内側地域の防災体制について (3) 高水敷の利用と上流の河川管理について	市長			
2. 出雲市学校再編計画について	1. この時期に発表した理由 2. 児童数の見込が、平成32年度に大津、四絡、北陽、荒木4校が増になり、その他は全て減になっている。その根拠について 3. 市の少子対策は無策であると考えている様だが、市長の所見は	市長			
3. TPPについての市長の所感	議論が二分しているTPPについて市長の所感は	市長			

質問者	13 大国陽介	質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 原子力防災について	1. 原発の危険から市民の健康と安全を守る決意を伺う。 2. 原子力安全協定の締結に向けての現在の進捗状況をうかがう。 3. 原子力安全委員会は、原発の「防災対策を重点的に充実すべき地域の範囲」を「半径8キロから10キロ」を「30キロ」に拡大する案を示した。本市において、30キロ圏内に居住しているのは何名か。また、入院している人や施設に入所されている方、在宅で介護を受けておられる方など「要援護者」は何名か。 4. 県は、避難計画を策定中だが、福祉関係者からは「非現実的」との声があがって	市長			

	<p>いる。市民の不安の声をどのように把握しておられるか伺う。</p> <p>5. 現時点で避難計画を策定しなければならないのは当然のこととしても、原発からの撤退を決断してこそ、将来にわたって市民の安心と安全が確保できると考えるがいかがか。</p>		
2. 子育て支援の充実を	<p>1. 子育ての経済的負担の大きさの実態をどのように認識しているか。</p> <p>2. 出生率が上昇し、人口増につなげるためにはどのような社会が望ましいと考えるか。</p> <p>3. 子どもの医療費を中学校卒業まで無料にすることを提案するが、いかがか。合わせて、就学前まで無料、小学校卒業まで無料、中学卒業まで無料にするためには、現行制度に加えてそれぞれあといくらの予算が必要か。</p> <p>4. 第3子無料化を現行制度のまま継続するとともに、第2子についても第1子との同時入所の有無にかかわらず半額にするなど、保育料の負担軽減を求めるがいかがか。</p>	市長	
3. 人口減少地域における定住政策の推進について	<p>1. 旧自治体別の人口の推移をお示し下さい。(2005年、2008年、2011年)</p> <p>2. ファミリー・若者向け低家賃住宅や安価な宅地の供給体制の確立など、人口減少地域における定住政策を推進すべきと考えるが、いかがか。</p>	市長	
4. 国民健康保険の運用改善について	<p>1. 国保法44条に基づく一部負担金の減免制度の本市における適用件数は何件か。また、適用件数についてどのように評価しているか伺う。</p> <p>2. 現行の一部負担金の減免制度が生活に困窮する市民の負担軽減に役立っていると思うか。</p> <p>3. 住民生活の実態を踏まえ、制度が活用されるよう減免制度の改善を求めるが、どうか。</p> <p>4. 高すぎる保険料は引き下げるとともに、医療を受ける権利を奪う資格証の発行を直ちに中止することを求めるが、いかがか。</p>	市長	

質問者	5 井上 恵夫		答弁を 求める者	記 事
質問事項	質問内容			
1. 市長の斐川に対するこれからの施策について	1. 今回合併しました斐川について 市長の斐川に対するご認識と斐川に対する期待をお話し頂きたいと思います。 2. 出雲市として斐川地区に対する施策を伺いたいと思います。		市長	
2. 斐川学校給食センターの改修についてどのようにお考えですか。	斐川給食センターは、老朽化が進み保健所の再三の指導がある状況ですが、建替などの対応はどのようにお考えですか。		教育部長	
3. 合併協議において確約されました各項目の今後の対応について伺います。	1. 農業委員会は当面は二委員会で運営されるが、それ以降は統合されるか、否か。 2. 今後農地転用、保全についての方向性は如何に 3. 産地拡大事業の助成金の継続はされますか。 4. 農業振興区制等についての農業施策の運用は今まで通りされるのか。 5. 農業公社の存続は如何に		産業観光 部長	

質問者	10 木佐 宏		答弁を 求める者	記 事
質問事項	質問内容			
虚像長岡市政を斬る 第5弾 1. 裏切と、作為により市民を翻弄、当事者主権を蹂躪する執行部の謀略実態を暴く。	第3弾で答弁した、河内副市長、中尾教育長、第4弾で答弁した黒目副市長、岸都市建設部長らの、いずれも約束を果たしていない、主権者足る市民を欺き、許しがたく不誠実極まりない執務姿勢を糾弾、農民と児童生徒、エリア住民の当事者主権擁護、最大公約数民意反映へ議会人としても徹底抗戦する。		市長	

<p>2. 公共事業発注に関する順守事項を蔑ろにする長岡施政の矛盾を追求、私は市内企業を擁護する。</p>	<p>先般10月1日、斐川町の編入合併により、念願の2市5町17万5千人の新市の誕生はご同慶の至り、しかし公共事業発注は改めて、指針を確認しなければならないことは、第一義に本市に本社が存在しない企業への原則公共事業発注の禁止事項の順守であり、さらには市内企業への入札参加の公平な扱いを忘れてはならない、併せて配慮すべきは旧市町それぞれエリアの企業への優先発注、それは災害時の緊急出動への地域企業支援態勢への平常時からの防災危機管理の万全を期す取り組みの一環。本市以外の松江市などは公共事業への市外企業の入札参加が堅く閉ざされている。</p> <p>併せて、差別発注と巧妙な土木工事の集中発注の弊害を憂慮、矛盾を追求する。</p>	市長	
<p>3. 理念皆無の長岡政権続行は出雲市の発展を阻害し、且つ、市民の生命財産をも霧散させる、憂いべき実態と指弾する。</p>	<p>本年3月11日福島原発事故から既に9ヶ月経過するも全く確たる解決策が見いだせない今日、いまだに出雲市民の島根原発有事に際し、溝口知事は民主党の指針が出るのを待つとか、長岡市長も島根県の指針を待つとか、全く無責任極まりない政治姿勢、首長足る者、自らの政治理念により、立場を弁え覚悟を持って避難道路、避難場所確保に取り組まなければならない、しかし私は1974年島根原発1号機稼働前から島根県や松江市の自治体交渉に参画して来たが、県も市も全く対岸の火事的態度は一向に進歩進化が伺えない、増してや福島原発の超高濃度放射能の広域拡散の惨状を全く教訓にされた形跡が見受けられない。</p>	市長	

質問者	6 多々納 弘
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 施政方針について	<p>施政方針については、既に3月市議会において表明されているとは思いますが、斐川地域住民にとっては合併による年度中途の初市議会であり、次の2点について伺います。</p> <p>(1) 市長の施政方針（要旨）</p> <p>(2) 斐川地域住民に対するメッセージ</p>	市長	
2. 斐川地域住民の不安、不信の払拭について	<p>合併に伴う斐川地域住民の市政に対する不安感、不信感はまだまだかなりの住民が持っているように思われます。</p> <p>この斐川地域住民の不安、不信の払拭についてどのように対処されるお考えか伺います。</p>	市長	

3. 合併協定の実施状況について	出雲市・斐川町合併協議会の協議項目、協定項目、新市基本計画の総体的な実施状況について伺います。	総合政策部長	
4. 高齢者福祉施設の整備について	1. 斐川地区の高齢者福祉施設の整備について伺います。 ①出東デイサービスのグループホーム ②なのはな園の養護老人ホーム ③徳洲会病院の老人保健施設 以上3施設の設置要望があります。是非とも第5期介護保険事業計画（H24～26年度）に組み入れて頂き介護施設の充実を図って頂きたい。 2. 第5期介護保険事業計画により想定される介護保険料は如何程か伺います。	健康福祉部長	
5. 県道斐川上島線の整備促進について	県道斐川上島線は従来から斐川町においては、斐川、出雲、雲南を結ぶ最重要広域路線として、整備促進運動を積極的に行い、近年島根県においても積極的に予算措置を講じて頂き、改修事業が順調に進捗しており感謝致しております。 今後出雲市においてどの様に取り組みされるのか次の4点について伺います。 (1) 斐伊川堤防よりトンネル地点までの早期完成 (2) 通称、武部峠前後の現道の部分改修 (3) 斐川上島線と出雲三刀屋線を結ぶ斐伊川橋梁の新設架橋 (4) トンネル工事の施工見通し	都市建設部長	

質問者 15 遠藤力一

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 聴覚障害者への災害時の情報保障について	1. 災害発生時の緊急情報伝達は、現在どのように行われているか。緊急テレビ番組については、今後リアルタイム字幕と手話通訳付きの配信実施が必要と考えるが対応は。 2. 避難勧告・避難指示は、警報・音声を主として伝えられている。緊急信号で光警報器が作動するようなシステムが必要だ。今後の対応は。 3. 避難所での情報伝達は、プラカード等を利用した安否確認や、掲示板・チラシ・字幕付きテレビ（アイドラゴンⅢの設置）などの視覚による情報の提供が必要だ。	市長	

	<p>対策は取られているか。</p> <p>4. 避難者などでの孤立を避けるための、手話通訳者によるコミュニケーション支援は考えられているか。</p> <p>5. 防災計画策定、災害訓練にあたっては、障害者団体の参画が重要だが、その配慮がなされているか。</p>		
2. 聴覚障害者の緊急時の手話通訳者派遣について	聴覚障害者の緊急時における手話通訳者派遣は、閉庁後も派遣（24時間派遣）されることが望まれている。今後の対応を伺う。	市	長
3. 定住対策としての三十路式について	若手島根県職員が定住対策として提案した、島根県出身の満30歳の人を対象とした、市町村単位もしくは中学校区単位での公式「三十路式」（みそじしき）の開催を検討してはどうか。	市	長
4. 高齢化に対応した市営住宅のあり方について	<p>1. 市営住宅の高齢化率、対応したバリアフリー化の状況は。</p> <p>2. ゴミ箱について。</p> <p>3. ペット（猫などの小動物）の飼育について。</p> <p>4. 保証人について。</p>	市	長

質問者	24 直良昌幸
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
出雲市の危機管理について	<p>去る3月11日に発生した東日本大震災から約9ヶ月が経過しようとしています。この間、出雲市においては市民の安全・安心を守る観点から何を学び、どのようにこの教訓を施策に反映されているのか伺う。</p> <p>(1) 災害予知と防災について</p> <p>(2) 災害対応について</p>	市	長

質問者	3 伊藤 繁 満		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 宍道湖西岸堤防及び十四間川（通称）の現状と今後の対策について	<p>1. 斐伊川治水事業3点セットのうち大橋川改修の早期完成について伺う。</p> <p>2. 3点セット整備前と後の宍道湖湖心の水位（H. P）はいくらか伺う。</p> <p>3. 宍道湖西岸堤防の沈下が進んでいることから平成21年9月に斐川町が実施した測量結果を検討したところ、最大で計画高からすでに71cmも沈下が見受けられており、堤防高はH. P 2m 79cmを記録されている現状にあります。これの対策について伺う。</p> <p>4. 通称十四間川（現在、島根県管理区間）において漏水箇所が27か所確認されていることが報告されています。宍道湖の水位により変動はあるものの3ℓ/分の漏水が地元住民の定期観測により確認されています。さる11月27日（日）には、地元住民の方を含め160人の関係者が集まり、堤防補強、漏水抑制、宍道湖の水質浄化、環境整備等の観点からヨシの植生活動が地元斐川町松江分自治会自然環境倶楽部を中心に実施された。</p> <p>現状をふまえ今後緊急に国、県に重点要望として働きかける必要があると考えますが伺います。</p>	市長	
2. 出雲市教育委員の選任について	<p>1. 平成24年に任期満了となる教育委員の選考基準（考え方）について伺う。</p> <p>2. 定数の変更について考え方を伺う。</p>	教育長	
3. 企業誘致の促進と地場企業支援について	<p>1. 企業誘致活動の現状と今後の推進について 東京、京阪神方面への働きかけについて目標があるか伺う。</p> <p>2. 地場企業支援について</p> <p>(1) 斐川町西工業団地内にある出雲市斐川企業化支援貸工場の積極的な活用による地場企業の育成について伺う。</p> <p>(2) 厳しい経済状況のなかで現行の使用期間で自立が困難な地場企業には再延長できる道を開けて置くことが雇用の場の確保、地域経済に寄与できると考えられるが、使用期間の再延長、改定について伺う。</p>	市長	

質問者	1 大場利信		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記事
1. 斐川地域の新出雲市への取込みと斐川町から引き継ぎを受けた事業の実施について	<p>1. 斐川地域を出雲市政にどう組み入れるか 斐川地域は、10月1日に新出雲市の一地区としてスタートしました。斐川町は、松江市、雲南市更には山陽に接し、また空の玄関口である空港を有する出雲市東部の交通の要衝の地であるとともに、産業基盤も整備され、工業や土地利用型農業を始めとする各種産業の盛んな地域で、製造品出荷額は山陰では鳥取市に次ぐ地位にあります。このような地域特性を持つ斐川地域を取り込んだ出雲圏は今後可能性と将来性が益々膨らんでくると考えます。今後どのように斐川地域を新出雲市の中に位置づけ、新市としての一体的発展を考えておられるか市長に所信を伺う。</p> <p>2. 斐川町から引き継がれた事業の実施について 斐川町から引き継がれた事業は、プロジェクト事業を始め、既に計画に載って年次的に進められている事業などさまざまですが、いずれの事業も、斐川地域住民の期待も大きいものであり、地方交付税の合併算定替の効果が続く期間等も考慮のうえ、早時に実施に移していただきたいと期待しております。</p> <p>(1) そのうち、①斐川中央工業団地の造成整備 ②西野小学校屋内運動場の移転改築 ③久木公民館の移転改築 ④大黒山麓簡易水道の上水道接続 のそれぞれの事業について、早時に実施に移していただきたいが、現時点の計画等について伺う。</p> <p>(2) また、神守、神立地区の公共下水道工事及び斐川町道路整備計画に載っている5路線の整備工事についても計画通り実施していただきたいが、これについて伺う。</p>	市長	
2. 斐伊川沿岸地区国営農業用水再編対策事業の継続実施について	<p>この事業は、全体事業費186億円のうち、事業費換算で68.1%の進捗状況であると聞いております。平成24年度以降には斐川町出西の右岸頭首工取水口改修、馬の背調整池の改修やパイプライン等の設置等の大掛かりな工事が計画されています。この事業の実施により、斐川東部地域の受益者(4,900人)に十分な水量を短時間に送ることができるようになり、地元農家の期待も大きいものがあります。市長は、7月20日の斐伊川沿岸地区国営農業用水再編対策事業促進協議会の総会において、</p>	市長	

	<p>会長就任に当たって心強い所信表明をなさったと聞いております。そこで質問いたします。</p> <p>(1) この事業の計画事業費はいくらで、出雲市の負担割合及び負担額はいくらになるのか伺う。</p> <p>(2) 国にとっても厳しい財政事情であるが、この事業の引き続きの推進に向けて、国へ強く要望していただくよう強くお願いしたいが、この点について市長の考えを伺う。</p>		
<p>3. 出雲市立総合医療センターの安定的経営について</p>	<p>出雲市立総合医療センターは、今年1月に新館棟がオープンし、電子カルテも稼働し、また、最新鋭のPET-CTも稼働するなど、新しい機能を備えた地域医療を担う第2次医療機関としてスタートしています。また、来年4月には地方公営企業法の全部適用病院として、新たにスタートしようとしています。</p> <p>一方、経営については、平成22年度決算を見ますに、厳しい状況が窺われます。決算特別委員会報告でも経営について最大限の努力を求めるとされております。また、平成23年度には赤字幅が更に拡大する旨の報告もなされています。</p> <p>21年3月に策定された「改革プラン」に基づき、さまざまな改革がなされてきておりますが、出雲市立総合医療センターの今後の安定的経営を願う者として何点か質問いたします。</p> <p>(1) 平成22年度の医業収益の減少の大きな要因として、内科、外科の各医師1名減が挙げられるが、今後の医師確保策について伺う。</p> <p>(2) 電子カルテと医事コンピューターの接続により、診療報酬の捕捉が容易になったと思われるが、どうか。</p> <p>(3) 経費・支出削減には、職員個々の日々の努力が基本であるが、その上に、医療センター全体の日々の費用を的確に捕捉することが肝要であり、そのツールとして院内のイントラネットによるオンラインシステムも威力を発揮すると考えるが、このようなシステムの導入の考えはあるのか伺う。</p> <p>(4) 予防医療の観点から人間ドックへの需要が多くなりつつあるが、経営上の観点からも効果の大きい最新鋭のPET-CTの有効利用が重要であると考え。日々の利用者は何人程度か、また利用人数の拡大方策はあるのか併せて伺う。</p> <p>(5) 2次医療機関として地域医療の推進を図る使命を有しているが、圏域内の病病連携、病診連携、病介護連携の現状及び今後の推進計画について伺う。</p>	<p>市 長</p>	

	(6) 最後に、出雲市立総合医療センターへの地方公営企業法の全部適用に関し、市長の抱負なり意気込みなりを伺う。		
--	---	--	--

質 問 者	23 広 戸 恭 一
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 22年度決算は、不用額17億5千万円が発生、この取り扱いをどの様に処理したのか伺う	1. 22年度予算現額 710億円に対し不用額 17億5千万円をどう考えるか。 2. 行政用語で不用額とは。 3. 不用額はなぜ発生するか。	市 長	
2. 本年度の不用額の見込みと、対処方針を問う (不用額の有効活用で、公共事業を推進し景気対策を行なうべし)	1. 予算は議会の承認をへ、今年一年はこの予算で住民サービスしますと市長が市民に約束したものであると思うが、確認のため見解を問う。 2. 不用額は年度内に各地区から切実な陳情、要望が出ていながら予算がないの一言で後回しにしているものなどを対象に有効活用し、公共事業を推進し景気対策として考えるべし。 3. 不用額の有効活用に「流用」という方策があるが、定義や内容を伺いたい。 4. 今年度の不用額の見込みと、不用額に対し有効活用策を伺う。	市 長	

質 問 者	9 狩 野 正 文
-------	-----------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 「水の害」に強い安全・安心な郷土づくりについて	1. 尾原ダムの貯水に伴う水道水や農業用水の確保について 「なまずの尾」の整備について 2. 水防としての用排水の維持・管理のあり方について	市 長	

	(1) 樋門、用水路の水門ゲート、排水ポンプの管理や用水路の砂とり、草刈り、ゴミの除去等について (2) 「排水ポンプ」の稼働負担について 3. 「水の害」に対して一元的な管理体制の必要性について		
2. 出雲市学校再編計画(素案)の取扱いについて	1. 第2期出雲市教育政策審議会答申を受け教育委員会はどう対応するのか 答申に対する考え方及び答申の扱いについて 2. 地域振興に果たす学校の役割について 3. 学校再編のための諸準備と推進のあり方について	教 育 委 員 長	
3. 「松枯れ」対策について	1. 地域対策、施設内対策について 2. 築地松、名木と称される松等の対策について 3. 一元的な管理体制の必要性について	農 林 水 産 調 整 監	

質 問 者	38 寺 田 昌 弘
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 神戸川水系神戸川用水について	1. 昭和29年3月1日第1回目の許可を出しています。 昭和58年3月1日満了しています。 2回目は昭和58年12月28日確認書が出来ています。 今回の満了日はいつになりますか 2. 60年前の社会状況と今日はまったく違っています。 今回は全面的に水の流れを元通り、神戸川に流す事にすべきと思います。	市 長	
2. トキ分散飼育について	1. トキ分散飼育地が出雲市に決定した。 経過を述べて下さい。 2. 本年の飼育結果をうかがいます。 3. 来年からの計画を年度毎に述べて下さい。 4. 職員態勢について 5. 飼育員の養成計画を示されたい。 6. 平成16年度から平成23年度の運営費の推移について 7. 島根県からの補助金について	市 長	

3. 出雲市病院事業について	1. 合併後の収支の状況 2. 今後の年度別収支	市長	
4. 出雲エネルギーセンターについて	1. 搬入量を年度別に示されたい。 搬入車両数、搬出車両数 2. 日立が今まで投資した金額 この内いろいろの理由で出雲市への支払済みの金額 3. 半径500mの環境調報告がなされているが、調査地を拡大すべきと思う。 4. エネルギーセンターの最終期限が20年間との約束です。 次の場所の選定準備はどうなっていますか。	市長	

質問者	4 保科孝充
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 斐川を加えた新しい出雲市の街づくりについて	1. 斐川を加えて新しい出雲市が誕生して約1ヶ月経過したが、市長の感想を伺いたい 2. 出雲地域のブランド力を高めて「人が集まる」街づくりを目指して頂きたいが今取り組まれている状況と今後の方針について伺う 3. 旧斐川町の議会へ提出され採択された請願・陳情について、新しい出雲市ではどのように引き継がれているのか、また今後実施されるのか 4. 斐川中央工業団地（西工区）の整備促進について (1) 新しい出雲市の中で工業団地としてはどの程度の箇所があるか (2) 山陰自動車道に近く15ヘクタール以上もある斐川中央工業団地を早く整備すべきではないか 5. 出雲縁結び空港を活用した街づくり、地域活性化について 出雲空港国際化促進協議会の再開を促し、中国との定期路線を新設し、出雲・山陰地域の街づくり、地域活性化を進めていただきたい	市長	
2. 安心して子どもを生み育てる街について	人口減少が進む中で安心して子どもを生み育てる体制の充実が求められているが、次の取り組み状況と今後の支援について伺いたい (1) 保育所・保育園の待機児童対策	市長	

	(2) 地域子育て支援センターの充実 (3) 学童保育の充実		
3. 高齢者・障害者への支援について	1. 第5期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の進捗状況と今後の見通しについて伺いたい (1) 保険料については相当の金額上昇が見込まれると思うがどうか (2) 施設の整備についてはどのような状況か伺う (3) 決定する段階で住民への説明はどのように考えているか 2. いわゆる交通弱者特に高齢者・障害者の皆さんへの支援はどう考えているか (1) 高齢者・障害者を支援する上で、また合併による一体感を醸成する意味でも出雲市中央部と斐川町東部を結ぶ生活バスを運行して頂きたい (2) 斐川町の「まめながタクシー」の運行をもう少し利用しやすいように発展できないか伺う	市長	

質問者	14 松村豪人
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
審議会は機能しているのか	1. 市政における審議会の役割とは 2. 審議会やこれに準ずる検討会の数（現行市政における増減は） 3. 委員の選考方法 4. 開催の頻度（休眠している審議会はないのか） 5. 審議会等の答申、提言の実効性は	市長	

質 問 者	12 小 村 吉 一
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
小学校を中心に学校再編計画（素案）について問う	<p>1. 学校再編計画（素案）の性格と再編の道筋を伺う。</p> <p>(1) 素案の大幅な修正はあるのか。</p> <p>(2) パブリックコメントとは何か。何故この段階で？どのように行うのか。</p> <p>(3) 何故「大規模校」の適正化は、将来としたのか。</p> <p>(4) 学校再編計画（案）の論議は、どんな形態で、どんな内容で行うのか。</p> <p>2. 「適正規模校」の教育的見解を伺う。</p> <p>(1) 文科省は、小学校の規模の基準を「子どもが歩いて通える範囲」としているが、それに対してどのように考えるのか。</p> <p>(2) 学校教育の「要」は、人（教職員）である。現在の学校の現状（多忙化、困難性）などに触れながら述べられたい。</p> <p>3. 少子化は、単なる少子化でなく、市内に於いて人口、特に若い世代の市中心部への流入、外郭部の流出による偏りにもよる。これらの対策については触れられていない。1次産業の振興を含めどのように対処しようとしているのか伺う。</p>	教 育 長	

質 問 者	19 多々納 剛 人
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 原子力防災について、現時点での協議状況	<p>1. 島根原子力発電所から30キロ圏内に位置する関係市と県の協議状況について伺う。</p> <p>2. 出雲市が行うべき原子力防災対応について現状と、今後の課題は整理されているのか、また防災計画を見直して行くには国、県などの新たな指針に基づいて計画を策定する必要があると思うが、実際には災害時の初期対応に当たる自治体の事情は千差万別であり、国の対応を待たずして出来る事は速やかな対策が必要だと思うが伺う。</p>	市 長	

<p>2. 高速道路を始めとする交通インフラ整備の更なる促進について</p>	<p>東日本大震災の検証から交通インフラの整備についての重要性があらためて浮き彫りになったと感じている。今日までの道路整備の手法を検証すると共に、市民の避難・物資輸送・被災者の搬送などを更に考慮した災害に強い都市機能確立する必要があると考える。今後の道路等の交通インフラ整備について伺う。</p> <p>(1) 現在の高速道路などの整備にはB/C（費用便益比）を基準とした事業評価が行なわれている、事業によっては当然費用便益は考慮すべきであると思うが、高速道路網の整備については国策として整備する必要性を感じる。事業評価の基準を改める事を求めるなど、国への働きかけが重要だと考えるが伺う。</p> <p>(2) 基幹道路の県道整備や生活幹線道路の市道整備10か年計画においても、道路予算の「選択と集中から」優先される道路等インフラ整備には予算の傾斜配分が必要と考えるが伺う。</p>	市長	
<p>3. 前文教厚生常任委員会からの提言書について</p>	<p>前、文教厚生常任委員会においては、市内で発生した触法少年の事件をきっかけとして、子供を取り巻く社会環境の変貌や、その事で子供に与える影響への問題の深刻さを重く受け止めると同時に、現在出雲市において進められている青少年育成策が、時代の変貌に対して認識のずれから実効性を失わないよう検証し、必要な課題について提言を行う事とし、青少年育成の課題について調査・研究を進め、本年5月に6項目について提言をまとめ市長に対し提言書を提出するにいたしました。その検討状況について伺う。</p>	市長	

質問者	17 萬代輝正
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
<p>1. 斐川町との合併を機に、CATVのサービスの統一を！</p>	<p>1. 既存のCATV会社2社へのこれまでの市の関わりは、どのようなものか。</p> <p>2. 2社での共通番組や情報提供はどのようなものがあるのか。</p> <p>3. お悔み情報についてエリアが異なっているが、市としての見解は。</p> <p>4. 新たな出雲市がスタートをした今、是非とも一体感のあるCATVが望まれる。出雲市として今後の関わり方をどう考えているか。</p>	市長	

2. 今こそ夢ある「スポーツ振興政策」を打ち出せ!	<p>1. 老朽化した平田体育館と出雲体育館は、今後どのように考えているか。</p> <p>2. 体育館について、再三にわたる一般質問では、検討するとの回答だが、今までにどのような検討が行われているのか。</p> <p>3. 全国的にはもちろんのこと、島根県でも松江市や浜田市が人工芝グラウンドの整備を行っているが、出雲市も早急に検討すべきと考えるが市長の考えは。</p> <p>4. 今後の政策として「スポーツツーリズム」(スポーツ観光とも言う)を推進してみる考えはないか。</p> <p>5. 文化環境部所管のスポーツと産業観光部所管の観光であるが、国の政策と同様に連携をとれる戦略室の新設を考えられないか。</p>	市長	
---------------------------	--	----	--

質問者 2 井原 優			
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. TPP (環太平洋連携協定) について	<p>TPPに対する市長の政治姿勢について</p> <p>「関税ゼロ」を強要するTPPは、農林業を土台から壊すだけではありません。「非関税障壁」撤廃の名のもとに食の安全、医療、雇用などのルールを壊す、くらしのあらゆる分野に甚大な被害をもたらします。TPP参加は、“百害あって一利なし”です。「アジアとの連携」「経済成長のため」という推進派の言い分をうのみにしたら、とんでもないことになります。出雲市として反対することを求めます。</p>	市長	
2. 介護保険について	<p>1. 「介護の社会化」を看板に介護保険制度がスタートし、11年経過したが現状認識と実態を伺う。</p> <p>2. 6月に成立した介護保険法の主な改定内容とその問題点はあるか。また、第5期事業計画策定にあたって、保険料は、旧斐川町では、3,500円から、大幅な引き上げになると予想されるが、町民の理解は得られない。サービスの充実なしではいけない。この矛盾をどう解消されるか。</p>	健康福祉 部長	
3. お年寄りの交通手段の確保について	<p>旧斐川町において、お年寄りの買い物や通院に、利用できる交通手段の確保は、出来ないのでしょか。</p>	健康福祉 部長	

4. 東部（旧斐川町東部）地域に健康広場の設置を	旧斐川町においては、西地区に（旧斐川町）現在3ヶ所あるが、東部地区には、本格的な健康広場がありません。また、健康広場は、お年よりのみなさんの健康増進はもとより、災害の避難場所にもなります。是非、多目的に使用が出来る健康広場の設置を望む。	文化環境部長	
--------------------------	--	--------	--

質問者	29 山代裕始
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 商品軽自動車に対する軽自動車課税免除について		市長	
2. 指定管理者制度のあり方について	1. 指定管理者制度の基本的な市の考え方 2. 指定管理者制度にそぐわないとはどういう公共施設か 3. 公募・非公募の基本的な考え方 4. 指定管理料の積算方法と指定管理者の決算（赤字黒字）による精算について	市長	

質問者	33 荒木孝
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 新生出雲市の誕生を祝い、市長の施策を伺う。	1. 人口、17万5千人の新生出雲市の誕生は、市の発展に対する市民の期待は大きい。また、市長の施策、手腕に対する期待も大きい。市政運営をするに当たり、基本的考えを伺う。 2. 合併後、一日でも早い出雲市民としての一元化、一体化の醸成が必要と思う。市長の具体的な取り組みを伺う。	市長	

<p>2. 出雲市学校再編計画について伺う。</p>	<p>1. より望ましい教育環境の定義を伺う。 2. 小さな学校が多いのと、市の財政事情が厳しい事の整合性を伺う。 3. 旧平田市において、再編計画が策定されていた事が何故、市全体の背景の理由となるのか伺う。 4. 学校は、その地域の拠点であり、統廃合に対する市民の思いは厳しい。関係住民の意見を尊重し、誠意持って取り組んで欲しい。</p>	<p>教 育 長</p>	
<p>3. 市民の叙位・叙勲の慶事に対する対応と実績について伺う。</p>	<p>平成17年3月22日に合併以降の叙位・叙勲に対する対応と各分野の実績を伺う。</p>	<p>総 合 政 策 部 長</p>	